

<p><b>金融機関（平成27年5月14日（木））</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○金融機関が地方創生に関わるメリットについて             <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の変遷に寄り添う地域金融機関があるべき姿であり、長期的に見て意義のある支援ができる。</li> </ul> </li> <li>○川越の経済について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・都心の大企業の回復傾向は、川越市内ではまだ感じられない。それ以前に円安や原油高騰、人手不足で、利益の確保が難しい。</li> <li>・圏央道や関越道の利便性を生かし、大学との連携やウェスタ川越等を生かせば強みになる。</li> </ul> </li> <li>○川越の観光について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊施設があれば夜も生かせるのではないかな。</li> <li>・点で観光できる所を増やしてそれを結んで線にすると滞在時間がのびる。</li> <li>・若者や高齢者をいかに呼ぶか検討することが必要。</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>自治会（平成27年7月24日（金））</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○安全安心なまち             <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供が安心して通行できる道路は、高齢者にとっても安心な道路である。</li> </ul> </li> <li>○協働について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域がやることと行政がやることを整理したうえで、地域と行政の協働を実施すればうまくいくのではないかな。</li> </ul> </li> <li>○観光について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・川越の人が川越の良さに気づかないこともある。有識者など市外の人に外から見てもらい意見を聞きながら歴史的な資源を今後どのように活用したら良いかを検討したほうが良いのではないかな。</li> </ul> </li> <li>○若者の社会活動の参加について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・川越には高校、大学が多くあり、住んでもらえるだけでも活性化になる。地域に参加するような施策を取り入れて欲しい。</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>商店街（平成27年6月24日（水））</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○空き家、空き店舗について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き店舗を活用して子育て関連施設や塾、生活支援関連をまちなかに呼び込むと良いのではないかな。</li> <li>・閉店した店舗に居住者がいるため、空き店舗でも貸すことができない状況にある。代替地や各種支援をはじめとするアドバイスや仲介、行政情報などがあると安心なのではないかな。</li> <li>・同業種を集めたような商店街づくりなど、さまざまな取組をしていかななくてはならない。</li> </ul> </li> <li>○後継者や高齢化の問題について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・後継者や高齢化の問題等は、一つの商店街では対応が難しいため、複数の商店街で協力して対応することが必要である。</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>工業会（平成27年7月27日（月））</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○観光との連携について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・川越の観光と食品等をはじめとする企業見学を組み合わせることはできないだろうか。企業側でもさまざまな人が見学にくることで宣伝になり、雇用にもつながる可能性がある。</li> <li>・工業団地は夜景がきれいなどところもあるのでうまく活用したほうが良い。</li> </ul> </li> <li>○職住近接について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔に比べると東京で働きたいという人が減り、家の近くで働きたいと思う人が増えた。</li> <li>・川越に住んで川越で働く魅力を学生のうちから伝えたほうがよい。</li> </ul> </li> <li>○行政の連携について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・工業団地が3つの行政区にまたがっているため、行政が行政区域をこえた支援を行わないと事業所内託児所等、さまざまな取組が実現しない。</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>商工団体（平成27年7月7日（火））</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ワークライフバランスについて             <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化社会の中で、いかに子育て世帯に住んで働いてもらうかが重要であり、行政、商工会議所が連携することが必要である。</li> <li>・PTA 役員や育成会などは役割が多く、地域生活に携わっている人は働きづらい状況にある。</li> </ul> </li> <li>○創業について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・川越の織物等、若い起業家や芸術家を集めて制作活動や商売ができれば、川越の魅力が高まる。</li> </ul> </li> <li>○観光について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊施設の誘致を行う等、日帰り観光だけでなく、滞在型の観光も取り入れてはどうか。そのためには、夜も楽しい町にしないと、泊まる人が少ない。</li> </ul> </li> <li>○金融について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家、空き地に対するファンドなどのシステムがあれば、駐車場などにならずに再生できるのではないかな。</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>子育て（平成27年7月31日（金））</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○相談体制について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援センターが近所にできてよかった。1日中子供と2人だけになってしまうので息抜きになる。</li> <li>・子育て全般について総合的に受け付けてもらえる窓口があると良い。</li> </ul> </li> <li>○医療について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・産まれる前には不妊治療、産まれた後には医療が充実していれば安心して子育てができる。</li> <li>・不妊治療は重要なものである。提供する情報がもっと充実するとよい。</li> </ul> </li> <li>○保育             <ul style="list-style-type: none"> <li>・病児保育は事前の登録なしで預けたいときにすぐに預けられるとよい。</li> <li>・保育の時間を拡大して欲しい。</li> </ul> </li> </ul>